

Q 21

「3Dプラネットアームノズル」のしくみとは？

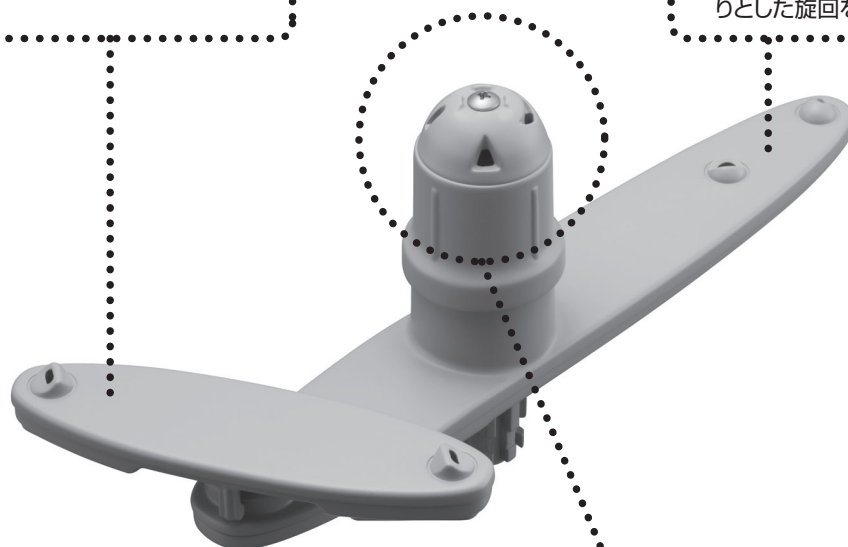
A 大きさや形状が変わる新しい上カゴに対応して、洗浄性能を高めるために従来の上下2段のWノズル(プラネットアーム)に、センターノズルを加えることで上カゴ全体を新しい噴射パターンでカバーしました。

上段 高密度洗浄用ノズル

- 下段ノズルに比べて水量が多く、高速(1分間に120回転)で自転しながら密集したらせん状の水 flow を拡散させながら、広い範囲を旋回。
- 高速回転が下段ノズルに回転力を与える。

下段 集中高圧洗浄用ノズル

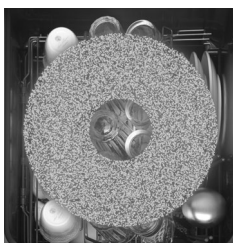
- 上段ノズルに比べて水量は少ないが、真上に高く(垂直高さ約2 m)強い水流で、ヘラのように汚れをそぎ落とす。
- 回転速度は約6秒で1回転と、ゆっくりとした旋回を繰り返す。



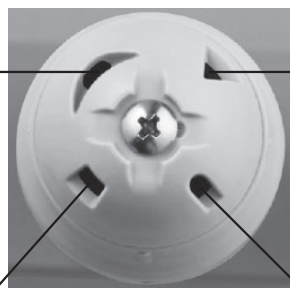
3D Planet Arm

【ワイド洗浄】

洗浄水を幅広く噴射。



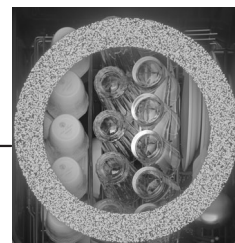
センターノズル



- ノズル先端に、形の異なった4つの噴射孔*があり、自動制御によって、角度や幅の異なる噴射に切り替わる。

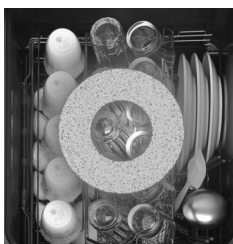
【コーナー洗浄】

上カゴのコーナー部に噴射。



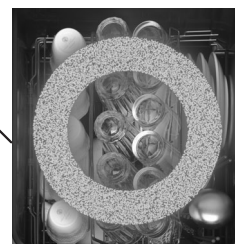
【センター洗浄】

ほぼ垂直の角度で上カゴ中央部に噴射。



【ノーマル洗浄】

集中高圧水流をダイレクトに。



※噴射孔の形状・大きさは機種によって異なります。

Q 22

「センターノズル」はどんな仕組みなの？

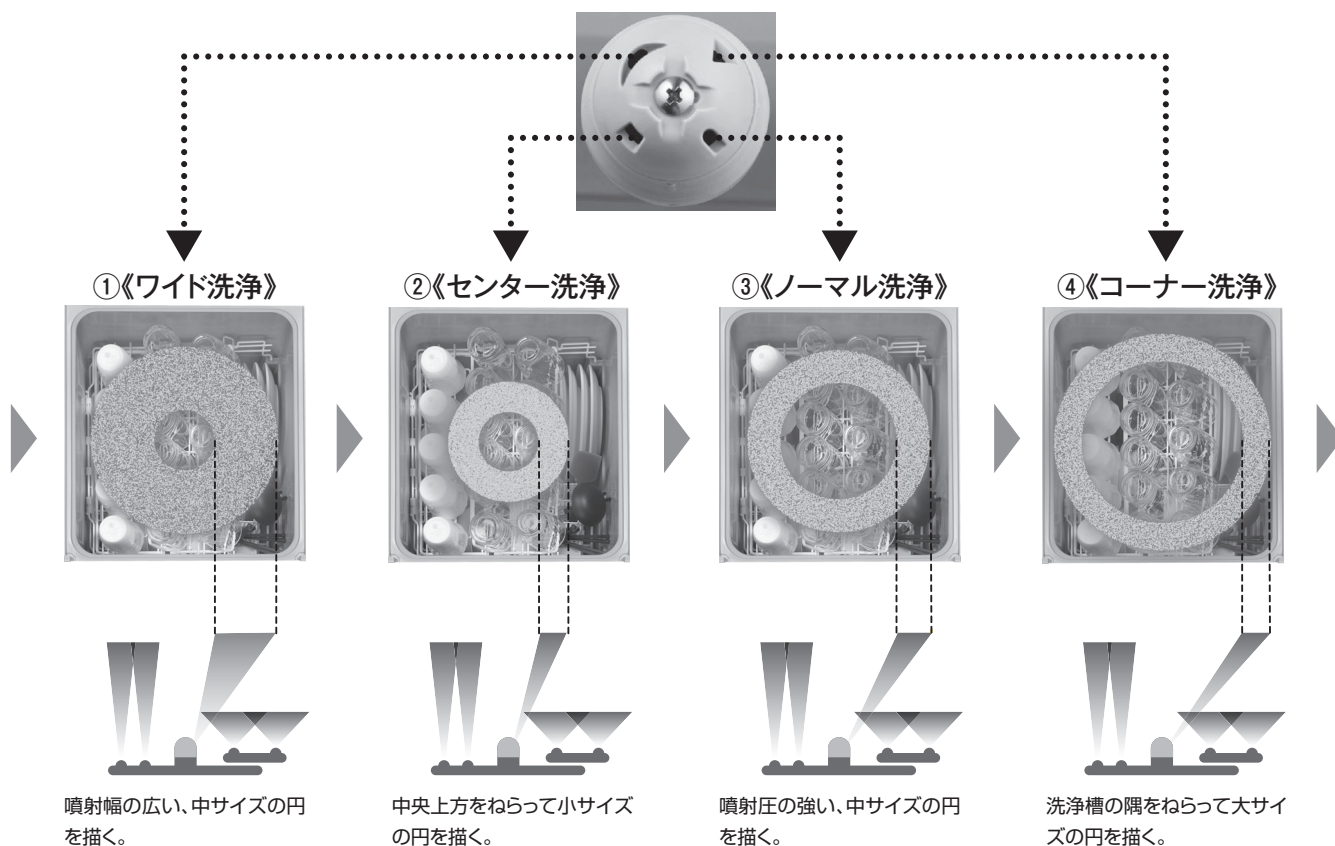
A

先端に形状の異なる4つの噴射孔があり、自動制御で1つずつ噴射孔が切り替わります。従来のWノズルの噴射に、異なる角度や幅の4パターンのセンター噴射が加わり、庫内の隅々までフルカバーします。



3D Planet Arm

センターノズル



Q 23

どの運転コースでも噴射は同じ動きをするの？

A

「乾燥のみ」を除いて、すべての運転コースの「洗い・すすぎ」工程で「3Dプラネットアームノズル」が機能します。

「洗い」「水すすぎ」「加熱すすぎ」各工程すべてにおいて、センターノズルの噴射がセパレーターによって自動的に切り替わり、4つの洗浄パターンが繰り返されます。

解説機能の相乗効果と合わせ技

選ぶならパナソニック！

●●● 高度な先進技術の合わせ技で、究極のカンタン・きれい・しかも省エネ！ ●●●

パナソニックは、ビルトイン食洗機を日本で初めて発表して以来、「もっと使いやすく、ご満足いただける機能を」と追究を続け、さまざまな先進のアイデアと技術で業界をリードしてきました。その積み重ねは、「洗浄力」や「除菌効果」、「使い勝手」や「安全性」など、あらゆる面でパナソニックだけの高機能を実現しています。

大満足の洗浄力

パワフルな噴射と専用洗剤の酵素の力の相乗効果

4つの洗浄モードを自動制御で
ローテーションする
センターノズル



3Dプラネットアームノズル

すみずみまで強力に洗い上げる最新ノズル

真上に
高く強く

庫内を
くまなく

上カゴ
全体を
カバー

下段ノズル噴射
はへらのように
汚れを押し上
げそぎ取る

上段ノズル噴射
はすき間にも入
り込み洗いムラ
なし

上カゴ専用のセ
ンターノズル4
つのモード

上段ノズル

相乗効果

酵素の力で汚れを浮かせ、噴
射の力で吹き飛ばす！

相乗効果

上カゴがどこにあっても噴射
がくまなく当たり洗浄性UP！



ストリーム
除菌洗浄

ストリーム除菌洗浄

高温・高圧水流で、洗うと同時に除菌※

- 手洗いではむずかしい50℃以上の高温
- 約2mに達する高圧水流のパワー
- 洗浄工程における除菌効果は99%以上
(除菌効果の根拠は「除菌」の項を参照)



高さ約2m

高圧水流実験
○実験用モデルによるイメージ。

※NP-45MC6Tは「バイオパワー除菌」

ストレスフリーの食器セット

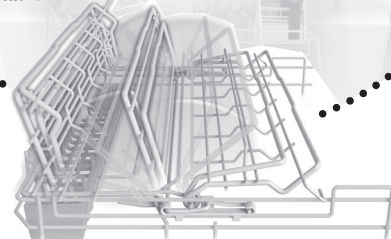
形を変えられる上カゴだから、セットの自由度が
広がり、はじめてでもカンタン！



ムービングラック プラス

サッと出し入れ、追加もラクラク

- 上カゴは、はね上げ、スライド自在
- 上カゴにグラスなどをセット後も、サッとスライドさせて、追加で下カゴにセット
- 下カゴは、P型ピンの採用であらゆる形の食器をしっかりホールド

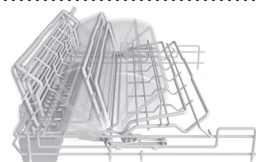


解説 3Dプラネットアームノズル

●●● 「3Dプラネットアームノズル」開発ストーリー！ ●●●



- 画期的な上カゴ「ムービングラック プラス」を完成させたのはいいが、洗浄ノズルは「プラネットアーム」のままでいいのだろうか？



- 新しいカゴは4つのパターンに自在に変化させることができ、「フルフラット」の場合は従来の上カゴに比べると、有効面積は大幅に広がる。その分、洗浄性能が低下してしまうのではないだろうか…。

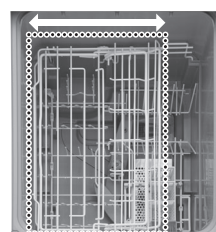


これだ…！
洗浄能力を高めるために、上カゴだけのための洗浄システムが必要だ！



【ムービングラック】

有効面積
大幅に
拡大



【ムービングラック プラス】

- 「プラネットアーム」の上段／下段ノズルは、下カゴの下側からの噴射。

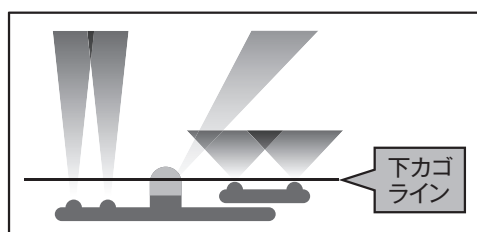
新たに噴射数を増やすにしても、より上カゴに近い距離から直接狙わないと、洗浄性能は上がらないのではないかと？



- 下部ノズルの中央に、背が高くて下カゴラインよりも上から新しい噴射が出る構造はどうだろう…。

⇒「センターノズル」という新発想！

そうなると下カゴも改造しないと…



- センターノズルからの噴射は、下部ノズルの回転と同期。単一の噴射だけでは上カゴの洗浄性能は上がらないし、噴射孔を増やしたとしても噴射力が低下するだけだ…

- 噴射の角度や水流の幅を変えられる噴射孔を考え、それぞれがWノズルと同期して回転し、一定時間で切り替えられる構造にすればどうだろう…。



- 「試行錯誤」の結果、4つの異なる噴射孔をもった「センターノズル」が完成！

